

「かごしま子ども調査」の結果概要

平成29年6月 保健福祉部子ども福祉課

- 1 調査目的 子どもの生活状況や家庭の経済状況を把握し、今後の子育て支援に生かす。
- 2 調査対象 無作為に抽出した県内の公立小学校の1年生及び5年生並びに公立中学校の2年生の保護者
- 3 有効回収率 33.3パーセント（配布8,354件 回収2,785件）

4 結果の概要

○所得類型別区分を次のとおり設定

A類世帯	等価可処分所得が中央値の2分の1（122万円）未満の世帯
B類世帯	等価可処分所得が122万円以上244万円未満の世帯
C類世帯	等価可処分所得が中央値（244万円）以上の世帯

（中央値：平成25年国民生活基礎調査における等価可処分所得の中央値で244万円）

(1) 回答者の状況

- ・ 全体では、A類世帯が12.9%であり全国の16.3%（平成24年）より低い。
- ・ 母子世帯では、最も割合が高いのはA類世帯で、39.7%となっているが、全国のひとり親世帯の貧困率は54.6%（平成24年）である。
- ・ 父子世帯では、B類世帯が最も多い。
- ・ 正規雇用の保護者は父子世帯では60.0%で、母子世帯では36.3%である。

① 所得類型世帯別の割合

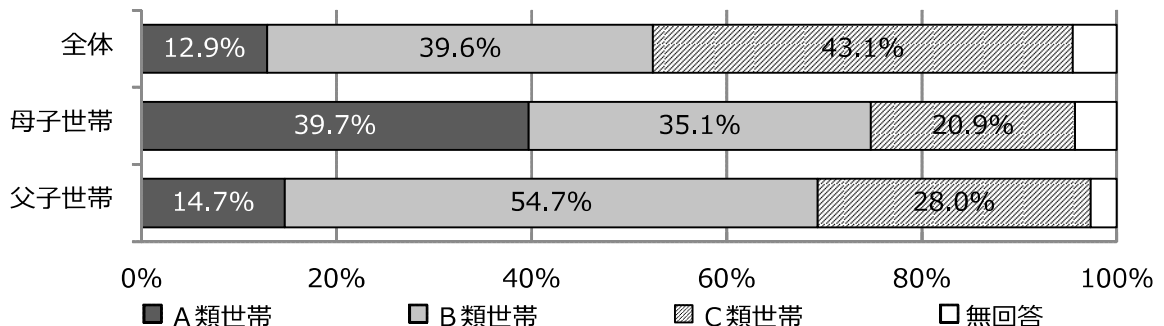
<u>A類世帯：12.9%</u>	B類世帯：39.6%	C類世帯：43.1%
-------------------	------------	------------

② 母子世帯における割合

<u>A類世帯：39.7%</u>	B類世帯：35.1%	C類世帯：20.9%
-------------------	------------	------------

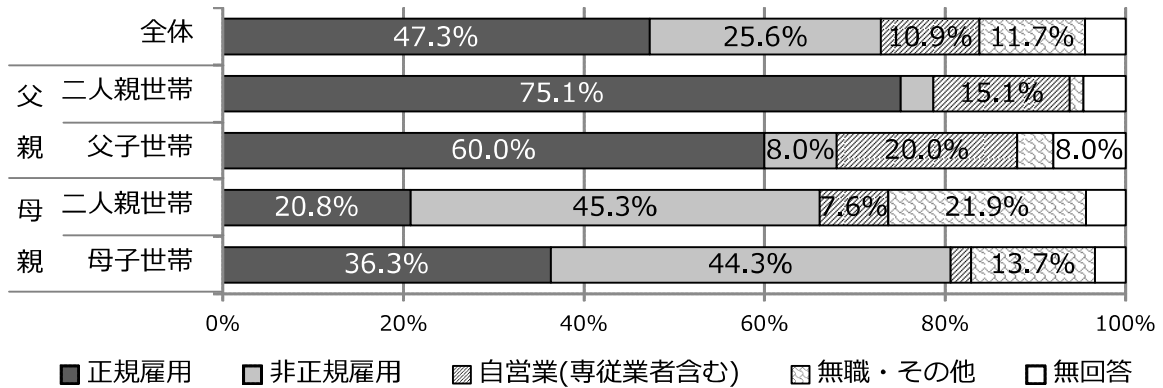
③ 父子世帯における割合

A類世帯：14.7%	<u>B類世帯：54.7%</u>	C類世帯：28.0%
------------	-------------------	------------



④ 保護者の就労形態（正規雇用）

父親	二人親世帯：75.1%	父子世帯：60.0%
母親	二人親世帯：20.8%	母子世帯：36.3%

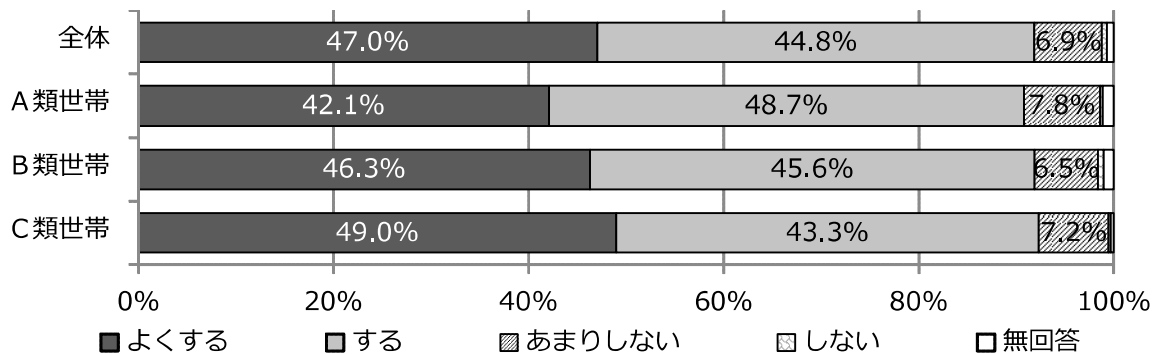


(2) 子どもと保護者や地域・学校との関わり

- ・ 子どもと学校での出来事や友達のこと将来のことなどについて、よく会話をする
と回答した割合は、類型により最大8.5ポイントの差がある。
- ・ 子どもの勉強をよくみていると回答した割合は、類型により最大3.8ポイント
の差がある。
- ・ 地域の行事に必ず参加すると回答した割合は、類型により最大2.7ポイントの
差がある。
- ・ 学校の行事に必ず参加すると回答した割合は、類型により最大13.5ポイント
の差がある。
- ・ 父親が平日に子どもと関わる時間で、4時間以上と回答した割合は、A類型では
20.9%であり、C類型では10.4%である。
- ・ 母親が平日に子どもと関わる時間で、4時間以上と回答した割合は、A類型では
43.1%であり、C類型では53.3%である。

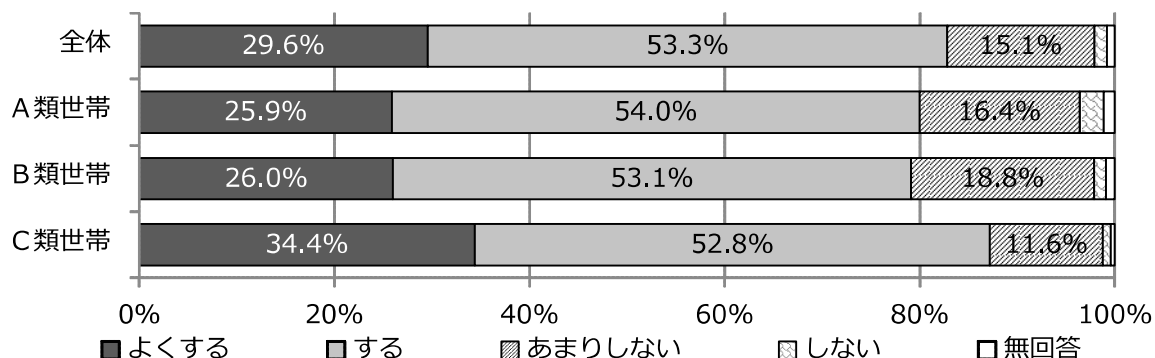
① 子どもと学校での出来事や友達のことについて、よく会話をする。

A類世帯：42.1%	B類世帯：46.3%	C類世帯：49.0%
------------	------------	------------



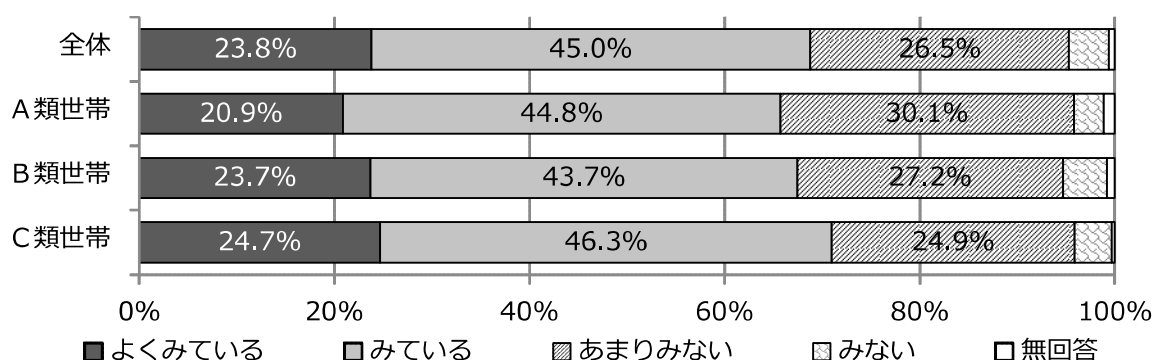
② 子どもと将来のことや進路、勉強や成績について、よく会話をする。

A類世帯：25.9% B類世帯：26.0% C類世帯：34.4%



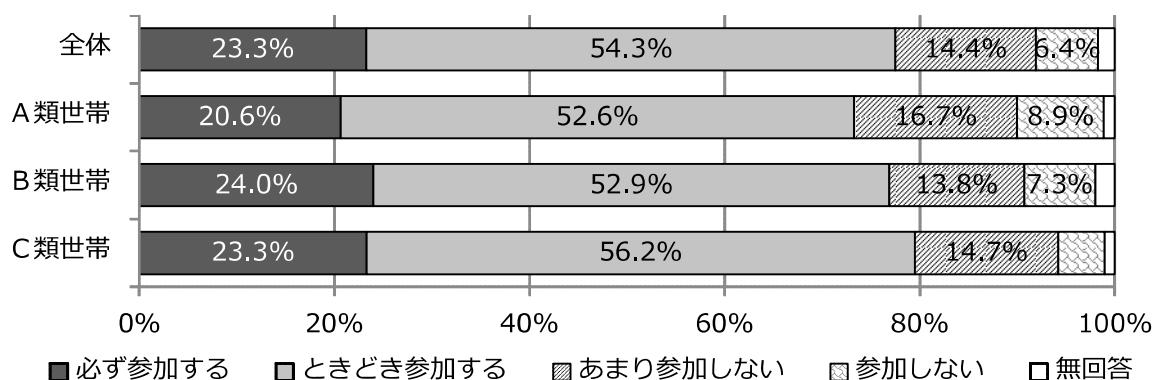
③ 子どもの勉強をよくみている。

A類世帯：20.9% B類世帯：23.7% C類世帯：24.7%

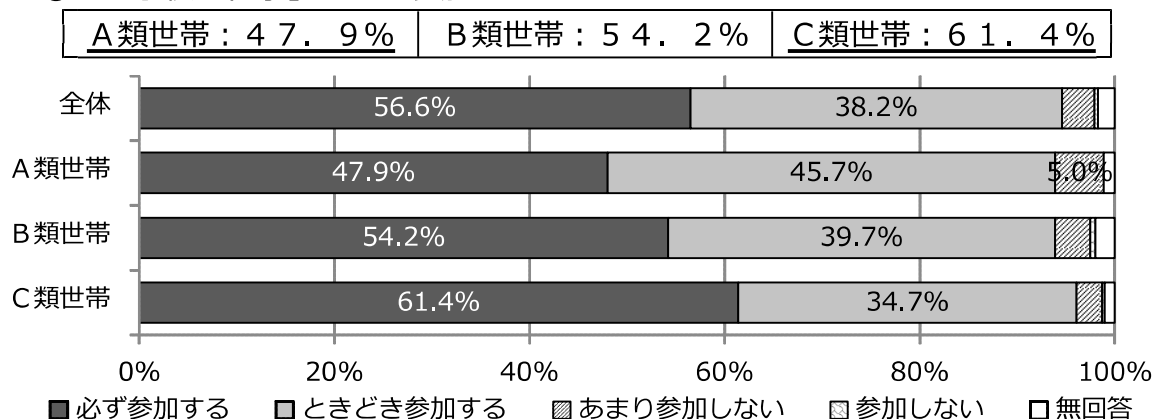


④ 「地域の行事」に必ず参加する。

A類世帯：20.6% B類世帯：24.0% C類世帯：23.3%



⑤ 「学校の行事」に必ず参加する。



⑥ 平日に子どもと関わる時間（父親）

ア A類型

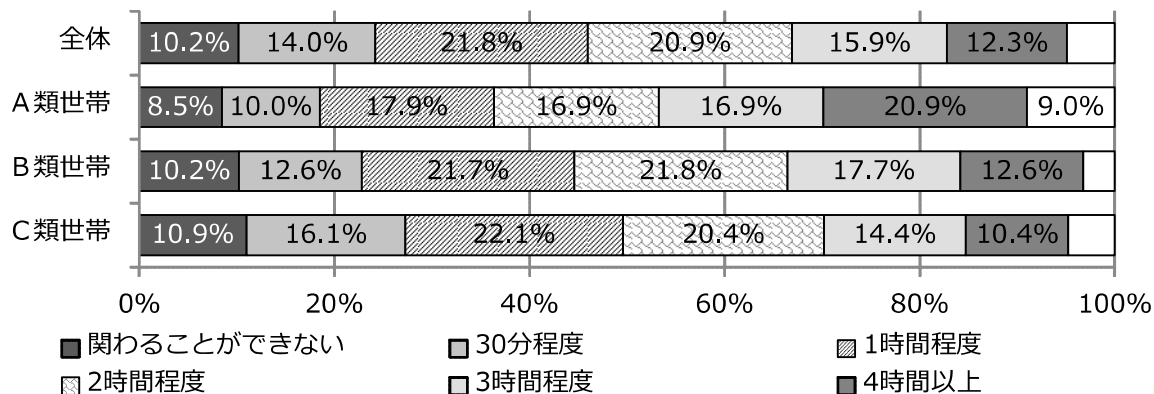
2時間	16.9%	3時間	16.9%	<u>4時間以上</u>	20.9%
-----	-------	-----	-------	--------------	-------

イ B類型

2時間	21.8%	3時間	17.7%	4時間以上	12.6%
-----	-------	-----	-------	-------	-------

ウ C類型

2時間	20.4%	3時間	14.4%	<u>4時間以上</u>	10.4%
-----	-------	-----	-------	--------------	-------



⑦ 平日に子どもと関わる時間（母親）

ア A類型

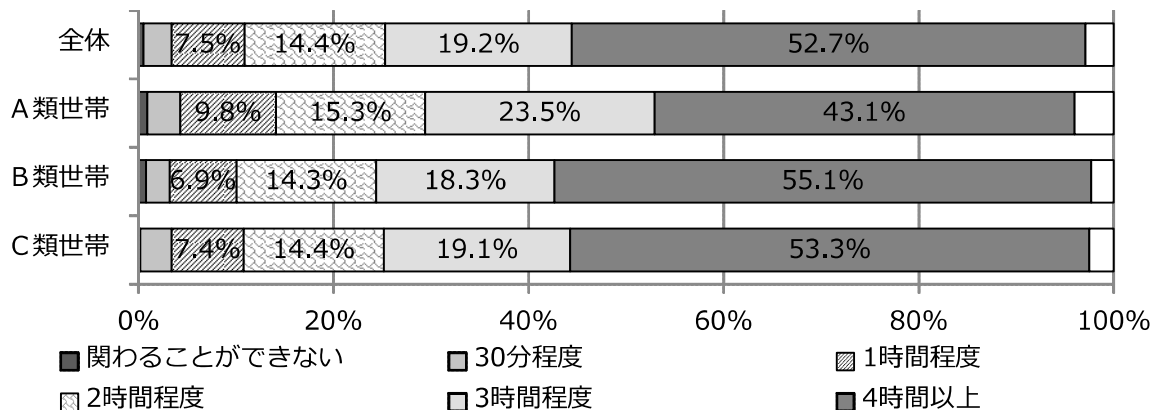
2時間	15.3%	3時間	23.5%	<u>4時間以上</u>	43.1%
-----	-------	-----	-------	--------------	-------

イ B類型

2時間	14.3%	3時間	18.3%	4時間以上	55.1%
-----	-------	-----	-------	-------	-------

ウ C類型

2時間	14.4%	3時間	19.1%	<u>4時間以上</u>	53.3%
-----	-------	-----	-------	--------------	-------



(3) 学校外での子どもの状況

- ・ 放課後に過ごす主な場所は、自宅・放課後児童クラブについては、類型により最大4.7ポイントの差があり、塾・習い事については最大19.1ポイントの差がある。
- ・ 放課後に過ごす場所として今後利用したい場所は、自宅・放課後児童クラブについては、類型により最大4.9ポイントの差があり、塾・習い事については、最大13.8ポイントの差がある。
- ・ 平日の夕食、休日の昼食を誰と食べているかについては、類型により最大2.3ポイントの差がある。

① 子どもが放課後（部活動後）に過ごす場所

ア 自宅

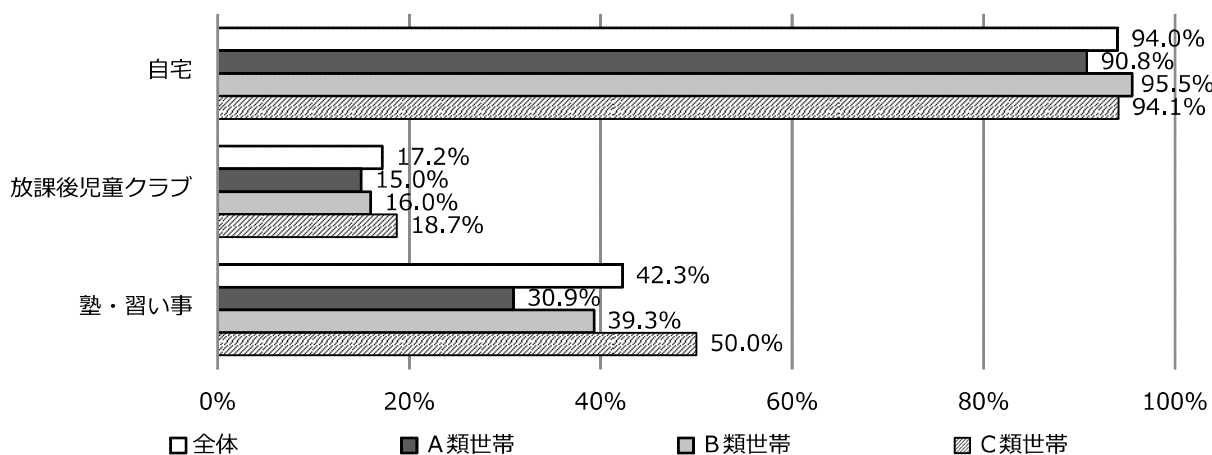
A類世帯：90.8%	B類世帯：95.5%	C類世帯：94.1%
------------	------------	------------

イ 放課後児童クラブ

A類世帯：15.0%	B類世帯：16.0%	C類世帯：18.7%
------------	------------	------------

ウ 塾・習い事

A類世帯：30.9%	B類世帯：39.3%	C類世帯：50.0%
------------	------------	------------



② 子どもが放課後（部活動後）に過ごす場所として、今後利用したい場所

ア 自宅

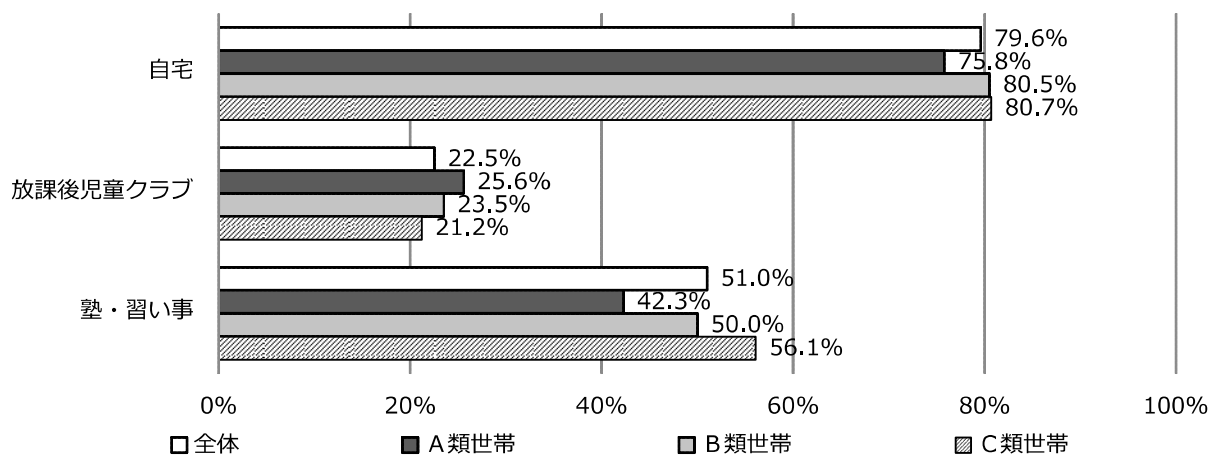
A類世帯：75.8%	B類世帯：80.5%	C類世帯：80.7%
------------	------------	------------

イ 放課後児童クラブ

A類世帯：25.6%	B類世帯：23.5%	C類世帯：21.2%
------------	------------	------------

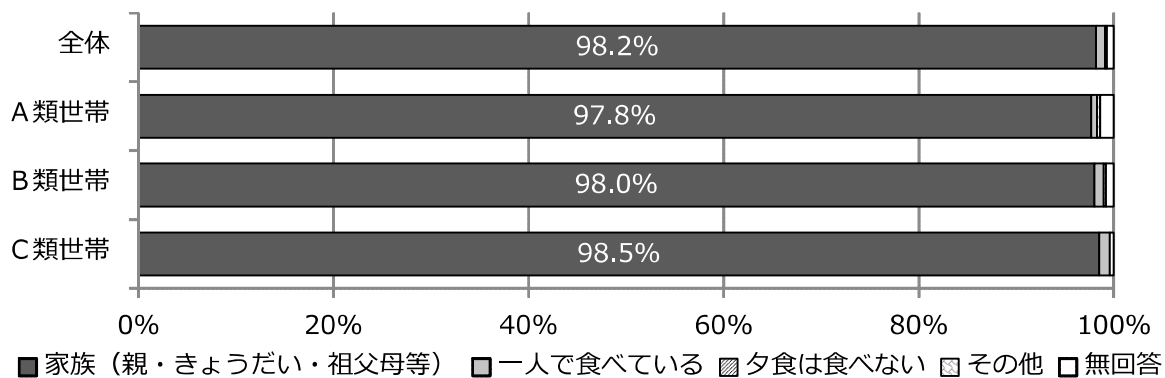
ウ 塾・習い事

A類世帯：42.3%	B類世帯：50.0%	C類世帯：56.1%
------------	------------	------------



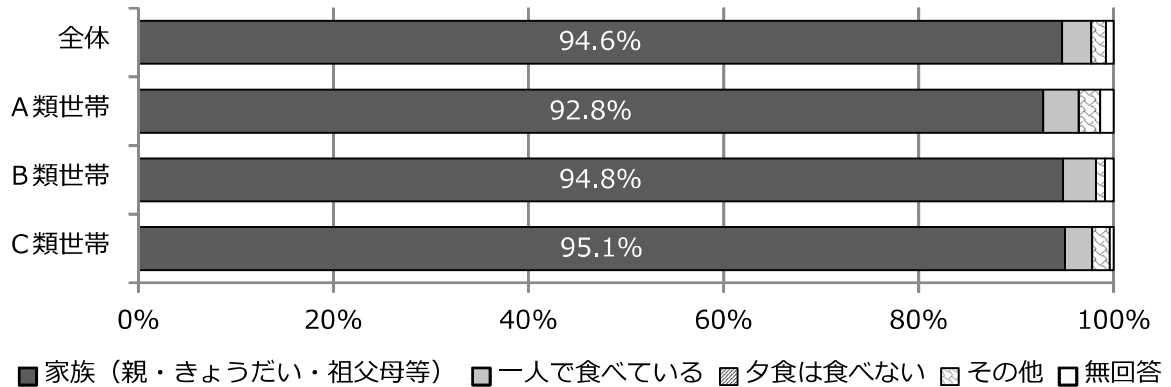
③ 平日の夕食を家族と食べている。

A類世帯：97.8%	B類世帯：98.0%	C類世帯：98.5%
------------	------------	------------



④ 休日の昼食を家族と食べている。

A類世帯：92.8%	B類世帯：94.8%	C類世帯：95.1%
------------	------------	------------

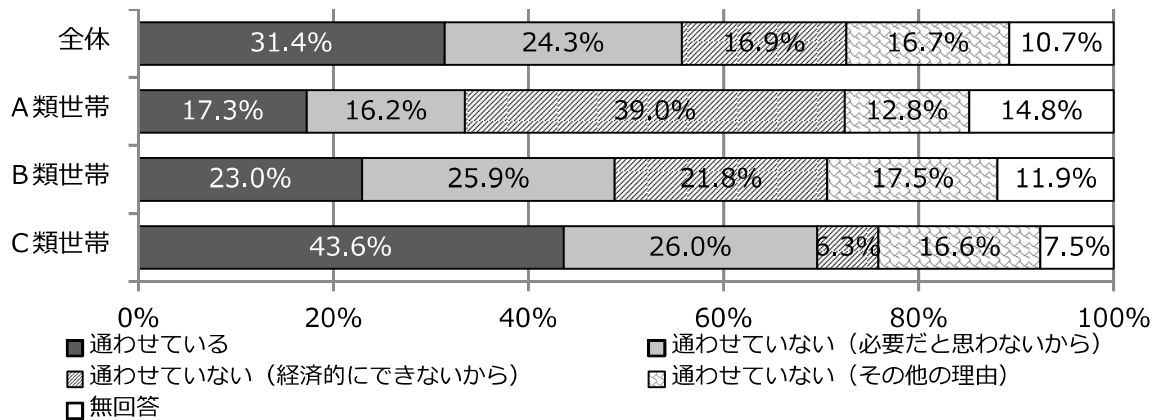


(4) 子どもの学習機会

- ・ 学習塾等に通っている子どもの割合は，C類世帯が最も高い。
- ・ A類世帯の54.3%が，経済的な理由で子どもの学習意欲に応えられなかったことがあると回答している。

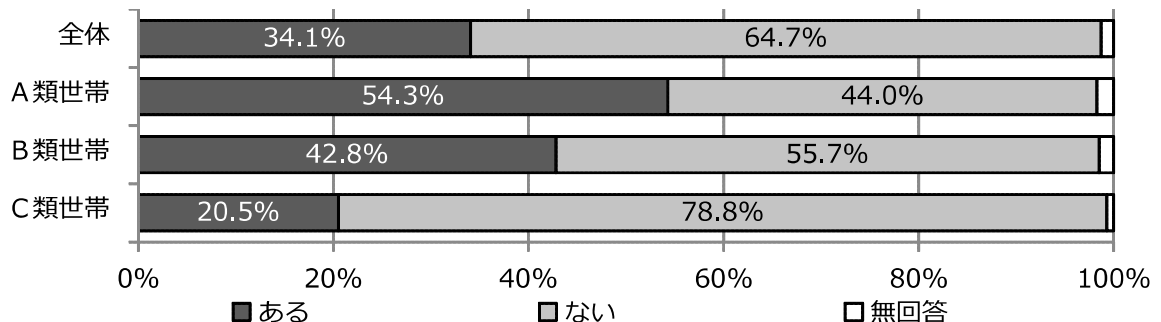
① 学習塾等に通っている子ども

A類世帯：17.3%	B類世帯：23.0%	C類世帯：43.6%
------------	------------	------------



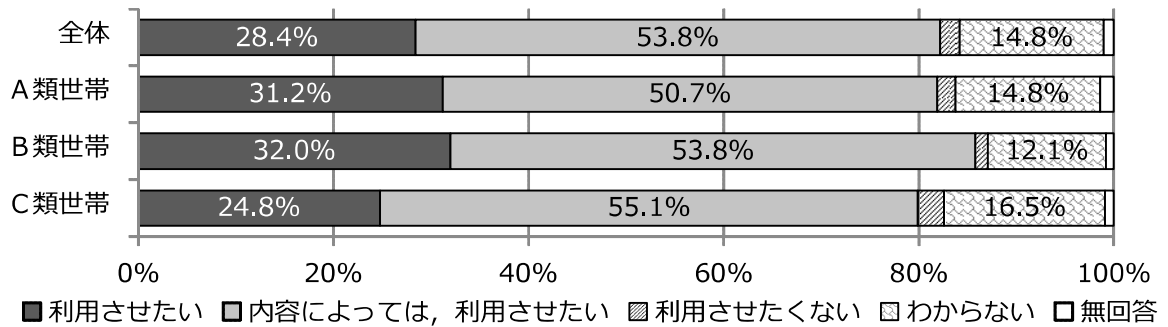
② 子どもの学習意欲に対して，経済的な理由で応えられなかったことがある。

A類世帯：54.3%	B類世帯：42.8%	C類世帯：20.5%
------------	------------	------------



③ 役場等が実施する無料の勉強会や家庭教師があれば、子どもに利用させたい。

A類世帯：31.2% B類世帯：32.0% C類世帯：24.8%



(5) 子どもの進学

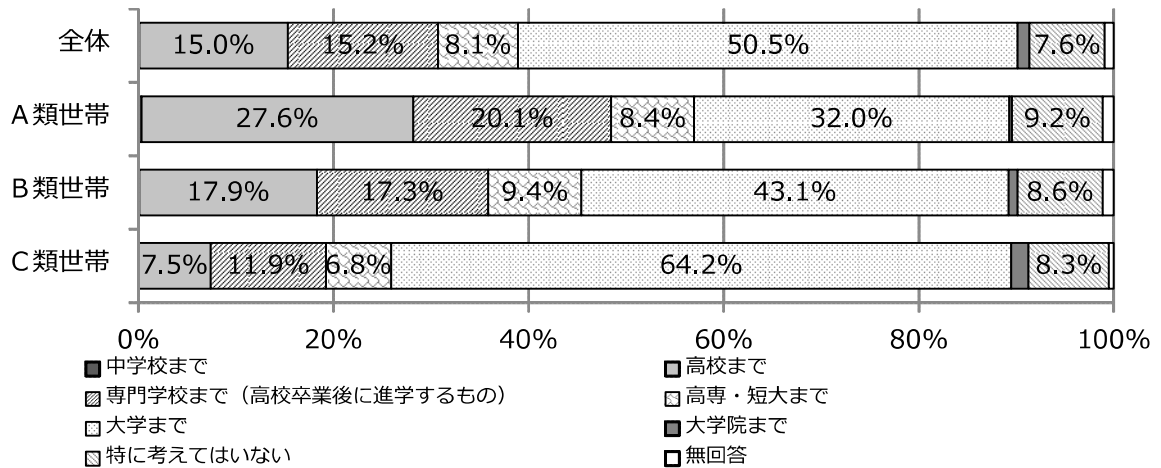
- ・ 高校までの進学を希望する保護者の割合は、A類世帯が最も高いが、大学までの進学を希望する保護者の割合はA類世帯が最も低い。
- ・ 経済的な理由により子どもの将来に不安を抱く割合は、A類世帯が最も高い。

① 高校まで進学させたいとの希望

A類世帯：27.6% B類世帯：17.9% C類世帯：7.5%

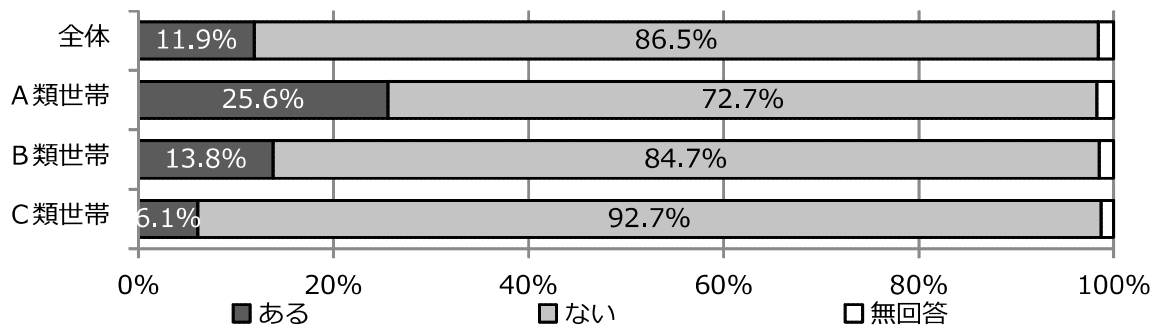
② 大学まで進学させたいとの希望

A類世帯：32.0% B類世帯：43.1% C類世帯：64.2%



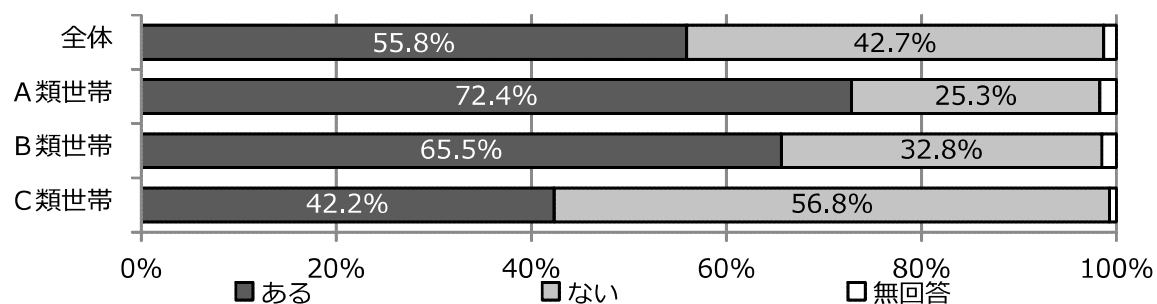
③ 経済的な理由で子ども自身が自らの進路に不安を抱いている様子がある。

A類世帯：25.6%	B類世帯：13.8%	C類世帯：6.1%
------------	------------	-----------



④ 経済的な理由で「保護者」が子どもの進路に不安を抱いたことがある。

A類世帯：72.4%	B類世帯：65.5%	C類世帯：42.2%
------------	------------	------------

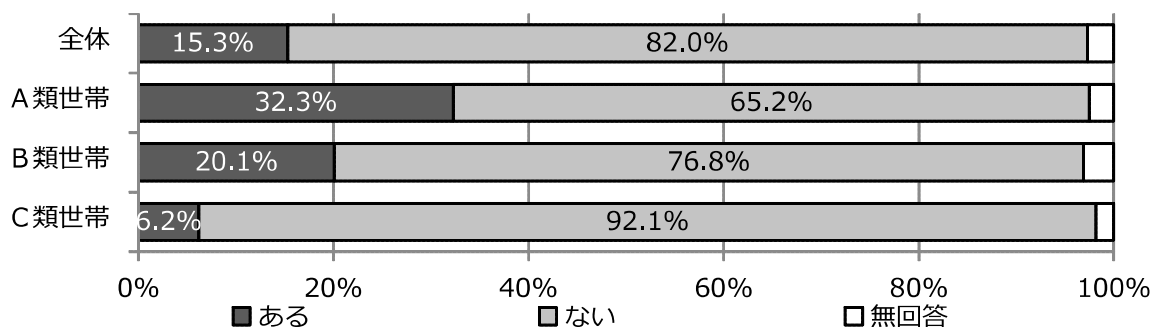


(6) 医療機関の受診

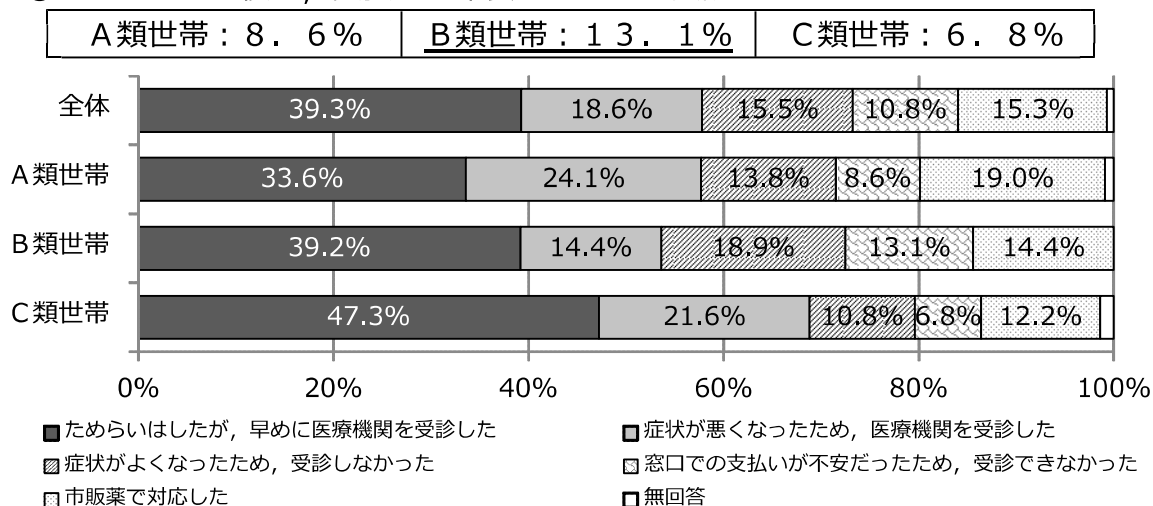
- ・ 経済的な理由により、子どもの医療機関への受診をためらった割合はA類世帯が最も高いが、その後、支払いが不安だったため結局受診できなかったとする割合はB類世帯が最も高い。

① 経済的な理由から、子どもの医療機関への受診をためらったことがある。

A類世帯：32.3%	B類世帯：20.1%	C類世帯：6.2%
------------	------------	-----------



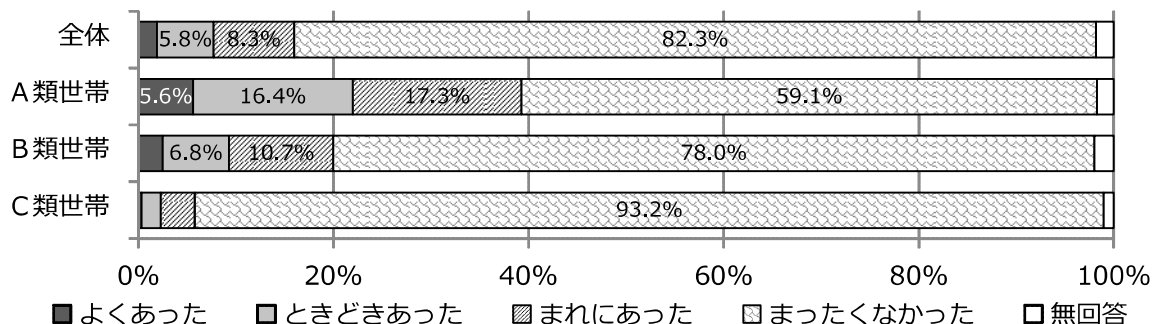
② ためらった後も、支払いが不安だったため受診できなかった。



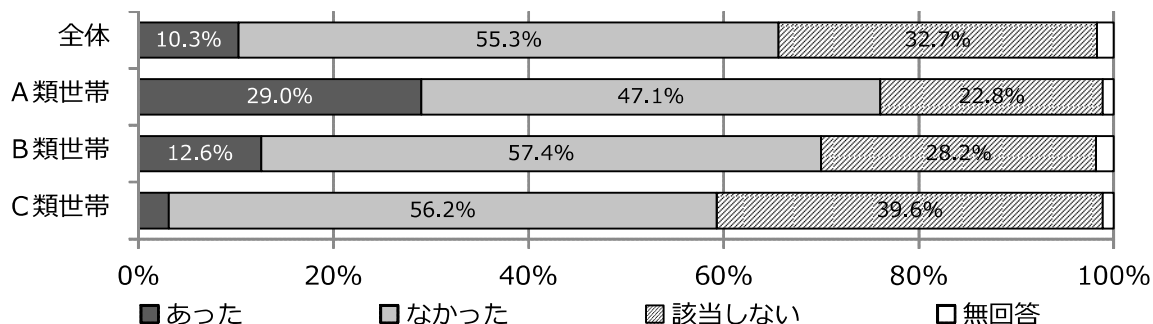
(7) 家計支出

家計支出が困難であった割合については、食料、衣類、学用品、公共料金などすべての項目について、A類世帯が最も高い。

① 過去1年間に経済的な理由により学用品を買えなかったことがある。



② 過去1年間に経済的な理由により公共料金を払えなかったことがある。



○ 調査委託業者による考察

(1) 回答者の状況

- ・ 母子世帯におけるA類世帯の割合が約4割を占めており、他の類型と比較して、母子世帯は特に所得が低い傾向にある。
- ・ 二人親世帯と母子世帯や父子世帯には、所得の面で大きな差異があることがうかがえる。
- ・ 母子世帯においては、二人親世帯の父親や父子世帯と比較すると、正規雇用の割合は非常に低くなっている。

(2) 学校外での子どもの状況

- ・ 子どもが放課後（部活動後）に実際に過ごしている場所と、保護者が今後、利用したいと考えている場所では、「塾・習い事」は、所得類型により大きく差異がみられ、経済的な理由が影響していることがうかがえる。

(3) 子どもの学習機会

- ・ 学習塾等に通っている子どもは、類型により大きな差異があり、所得の差で、学習機会に大きな差が出ていることがうかがえる。
- ・ 子どもの学習意欲への対応には、類型により大きな差異があり、経済的な理由が影響していることがうかがえる。
- ・ 役場等が実施する無料の勉強会や家庭教師については、類型に関係なく、利用意向があることがうかがえる。

(4) 子どもの進学

- ・ 子ども自身が希望する進学先や保護者が望んでいる子どもの進学先についても、子どもの学習機会と同様に、類型により大きな差異があり、経済的な理由が影響していることがうかがえる。
- ・ 将来の不安についても同様に、類型により大きな差異があり、経済的な理由が影響していることがうかがえる。

(5) 医療機関の受診

- ・ 経済的な理由により医療機関の受診をためらったことがある割合は、類型により大きな差異があり、世帯の経済状況が大きく影響していることがうかがえる。

(6) 家計支出

- ・ A類世帯は、家計支出が困難であったとする全ての項目で、他の世帯と比較して大きな値を示しており、家計支出が非常に厳しい状況がうかがえる。

「かごしま子ども調査」アンケートへのご協力をお願い

このアンケートは、鹿児島県内に住む子どもの生活状況や家庭の経済状況を把握し、今後の施策に生かすことを目的として実施するものです。

本調査は、県内の公立小学校・中学校から学校を無作為に抽出して、ご協力をお願いしております。

また、本調査は、無記名となっており、お名前やご住所など、個人を特定する情報を書いていただく必要はありません。ご回答いただいた内容は、統計的な分析にのみ使用し、回答した内容が学校や他の人など外部にもれたり、営利目的に使用されたりすることは一切ありません。

なお、本調査は、鹿児島県が民間の調査機関「有限会社リサーチ&コンサルティング鹿児島」に委託して実施しております。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

平成 29 年 1 月

鹿児島県 保健福祉部 子ども福祉課

ご記入にあたってのお願い

1. この調査票の質問の「お子さん」とは、この調査票が配布されたお子さんのことを指します。そのお子さんに兄弟姉妹がいたとしても、「お子さん」とは調査票が配布されたお子さんのみのことです。
2. あなたご自身やご家庭のことについて、立ち入ったこともお聞きます。答えにくい質問や、答えたくない質問には、答える必要はありません。答えた内容が、他の人に知られることはありませんので、ぜひ、ありのままをお答えください。
3. 調査については、**1月31日（火）**までに、この調査票またはインターネットのどちらかで回答してください。インターネットにより回答される方は、下のQRコードからアクセスしてください。調査票により回答される方は、記入が終わった調査票を返信用封筒に入れ、最寄りの郵便局又はポストへ投函してください。**（切手不要）**
4. このアンケート調査へのご質問などは、下記までお問い合わせください。
なお、この調査に関するお問合せの内容は鹿児島県ホームページでご覧いただけます。
<http://www.pref.kagoshima.jp/ae08/kenko-fukushi/kodomo/kodomochosa/kodomochosa.html>

問い合わせ先 鹿児島県 保健福祉部 子ども福祉課 家庭福祉係
(電話) 099 - 286 - 2766 ※月～金 9:00～17:00



パソコンによる
回答はこちらから



スマートフォンによる
回答はこちらから



携帯電話による
回答はこちらから

基本的なことについて、おうかがいします。

問1 お子さんの学年を教えてください。 [1つに〇]

1 小学校1年生 2 小学校5年生 3 中学校2年生

問2 お子さんの性別を教えてください。 [1つに〇]

1 男子 2 女子

問3 この調査に回答いただいている方は、お子さんから見てどなたにあたりますか。 [1つに〇]

1 父親 2 母親 3 祖父 4 祖母 5 その他

問3-1 この調査に回答いただいている方の年代を教えてください。 [1つに〇]

1 20代 2 30代 3 40代 4 50代 5 その他

問4 世帯員の人数を教えてください。 [1つに〇]

1 2人 2 3人 3 4人 4 5人 5 6人
6 7人 7 8人 8 9人 9 10人以上

問4-1 世帯員の構成を教えてください。 [お子さんからみた続柄で、あてはまるものすべてに〇]

1 父親 2 母親 3 兄・姉
4 弟・妹 5 祖父 6 祖母
7 おじ・おばなどの親戚 8 その他の人

問4-2 世帯員のうち、お子さんを含めた18歳未満(平成10年4月2日以降生まれ)の子ども的人数を教えてください。 [1つに〇]

1 1人 2 2人 3 3人以上

問5 現在、お住まいの住居形態を教えてください。 [1つに〇]

1 持家 2 公営住宅 3 公社・公団住宅 4 社宅
5 賃貸住宅 6 間借 7 同居(祖父母宅等)

問6 あなたの世帯では、平成28年1月から現在までに、以下の手当等を受けたことがありますか。
 [①～④のそれぞれの項目で1つに〇]

	受けたことがある		受けたことは ない
	現在も受けて いる	現在は受けて いない	
① 児童手当	1	2	3
② 児童扶養手当	1	2	3
③ 特別児童扶養手当	1	2	3
④ 生活保護	1	2	3

○児童扶養手当：父母の離婚等で、父又は母と生計を同じくしていない子どもが育成される家庭（ひとり親家庭等）の生活の安定と自立の促進に寄与し、子どもの福祉の増進を図ることを目的として支給される手当です。

○特別児童扶養手当：20歳未満で、身体又は精神に重度又は中度以上の障害を有する児童を監護している父もしくは母、又は父母にかわってその児童を養育している方に支給される手当です。

問7 お子さんと生計を共にしている方全員の収入を合わせた「平成28年1月～平成28年12月までのおおよその手取り額（年間のボーナスを含む）」を教えてください。 [1つに〇]

1 0円	2 1～50万円未満	3 50～100万円未満
4 100～150万円未満	5 150～200万円未満	6 200～250万円未満
7 250～300万円未満	8 300～400万円未満	9 400～500万円未満
10 500～600万円未満	11 600～700万円未満	12 700～800万円未満
13 800～900万円未満	14 900～1,000万円未満	15 1,000万円以上

○収入とは、勤労収入（パート・アルバイトを含む）、事業所得（自営業等）、農業所得、不動産所得、利子・配当金、公的年金、個人年金、出稼ぎなどによる別居親族からの仕送りなど、すべてを含めた金額です。

○児童手当、児童扶養手当、特別児童扶養手当、生活保護費は除きます。

○世帯が生活するための収入として、お父さんの勤労収入、おじいちゃんの年金、お母さんのパート収入など、複数の収入源がある世帯は、すべての方の収入の1年間のおおよその合計額を教えてください。

○手取り額とは、所得税・住民税などの税金、健康保険料や年金保険料・介護保険料等を支払った後の金額になります。

お子さんのことについて、おうかがいします。

問8 お子さんを学習塾や習い事に通わせていますか。通わせていない場合は、その理由も教えてください。【①～②のそれぞれの項目で1つに〇】

	通わせている	通わせていない		
		必要だと 思わないから	経済的に できないから	その他
① 学習塾（通信教育を含む）	1	2	3	4
② 習い事（スポーツ少年団を含む）	1	2	3	4

問9 お子さんは、学校での学習で分からないことを、主に誰に教えてもらっていますか。【1つに〇】

1 学校の先生（放課後）	2 学校の友達
3 親やきょうだいなどの家族	4 学童保育施設・児童館等の職員
5 塾の先生	6 その他
7 わからない	

問10 お子さんが学校以外で勉強している場所について、教えてください。
【時間が長いものから3つまで、下記の枠内に選択肢の番号を記入】

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

1 自宅（子ども部屋）	2 自宅（子ども部屋以外）
3 祖父母宅	4 友人宅
5 放課後児童クラブ	6 児童館・放課後子ども教室等
7 塾	8 勉強はしていない
9 その他	

問11 これまでに、お子さんに役場等が実施している無料の勉強会や家庭教師を利用させたことがありますか。【1つに〇】

1 よく利用させている	2 たまに利用させている
3 1回だけ利用させた	4 利用させたことはない

問12 役場等が実施する無料の勉強会や家庭教師があれば、お子さんに利用させたいと思いますか。【1つに〇】

1 利用させたい	2 内容によっては、利用させたい
3 利用させたくない	4 わからない

問 13 お子さんが放課後（部活動後）に過ごす場所について、教えてください。
 [もっとも多い場所から順に3つまで、下記の枠内に選択肢の番号を記入]

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 自宅 | 2 祖父母宅 |
| 3 友人宅 | 4 放課後児童クラブ |
| 5 児童館・放課後子ども教室等 | 6 塾・習い事（スポーツ少年団を含む） |
| 7 公園等の屋外 | 8 その他 |

問 13-1 お子さんが放課後（部活動後）に過ごす場所として、今後利用したい（適している）と思う場所を教えてください。 [今後利用したい（適している）順に3つまで、下記の枠内に選択肢の番号を記入]

1 番目		2 番目		3 番目	
------	--	------	--	------	--

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 自宅 | 2 祖父母宅 |
| 3 友人宅 | 4 放課後児童クラブ |
| 5 児童館・放課後子ども教室等 | 6 塾・習い事（スポーツ少年団を含む） |
| 7 公園等の屋外 | 8 その他 |

【「放課後児童クラブ」を利用されている方のみお答えください】

問 14 放課後児童クラブの利用に関して、感じていることを教えてください。
 [①～⑤のそれぞれの項目で1つに〇]

① 場所	1 適当である	2 遠い	
② 開所期間	1 適当である	2 短い（日曜日の開所等を希望）	
③ 利用時間	1 適当である	2 短い（終了時間の延長等を希望）	
④ 利用料金	1 高い	2 適当である	3 安い
⑤ 利用児童数	1 多い	2 適当である	3 少ない

【ここからは全員がお答えください】

問 15 お子さんは、ご自身の進学についてどのように考えていると思いますか。 [1つに〇]

- | | |
|------------------------|------------------|
| 1 中学校まで | 2 高校まで |
| 3 専門学校まで（高校卒業後に進学するもの） | 4 高専・短大まで |
| 5 大学まで | 6 大学院まで |
| 7 その他 | 8 特に考えてはいない（と思う） |

問 15-1 お子さんに、どの学校まで進学させたいと考えていますか。 [1 つに〇]

- | | |
|-------------------------|-------------|
| 1 中学校まで | 2 高校まで |
| 3 専門学校まで (高校卒業後に進学するもの) | 4 高専・短大まで |
| 5 大学まで | 6 大学院まで |
| 7 その他 | 8 特に考えてはいない |

問 15-2 “問 15-1” のように考える理由は何ですか。 [1 つに〇]

- | | |
|----------------|------------------|
| 1 子どもが希望しているから | 2 一般的な進路だと考えるから |
| 3 子どもの学力を考えたから | 4 経済的に進学が困難であるから |
| 5 その他 | 6 特に理由はない |

問 16 経済的な理由により、子どもの学習意欲にこたえられなかったことがありますか。 [1 つに〇]

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 17 お子さんは、経済的な理由により、自らの進路に不安を抱いている様子はありますか。
[1 つに〇]

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 18 経済的な理由により、子どもの進路選択の幅が狭くなるなど、子どもの進路に不安をいだいたことがありますか。 [1 つに〇]

- | | |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

問 19 教育関連の支出について、負担に感じるものはありますか。 [あてはまるものすべてに〇]

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1 教材費 | 2 学用品費 |
| 3 給食費 | 4 修学旅行費 |
| 5 部活動費 | 6 学校外教育費 (塾・習い事等の費用) |
| 7 放課後児童クラブ保護者負担金 | 8 その他 |
| 9 負担に感じるものはない | |

問 20 お子さんは、平日 (学校のある日) の夕食を主に誰と食べていますか。 [1 つに〇]

- | | |
|---------------------|------------|
| 1 家族 (親・きょうだい・祖父母等) | 2 1人で食べている |
| 3 夕食は食べない | 4 その他 |

問 21 お子さんは、休日 (学校のない日) の昼食を主に誰と食べていますか。 [1 つに〇]

- | | |
|---------------------|------------|
| 1 家族 (親・きょうだい・祖父母等) | 2 1人で食べている |
| 3 昼食は食べない | 4 その他 |

問22 お子さんが持っているものについて、教えてください。持っていない場合は、その理由も教えてください。〔①～⑥のそれぞれの項目で1つに〇〕

	持っている		持っていない		
	自分専用	きょうだいと共有	必要だと思わないから	経済的に持てないから	その他
① 子ども部屋	1	2	3	4	5
② 勉強机	1	2	3	4	5
③ インターネットができるパソコン	1	2	3	4	5
④ ゲーム機	1	2	3	4	5
⑤ 自転車	1	2	3	4	5
⑥ 携帯電話・スマートフォン	1	2	3	4	5

問23 お子さんの様子について、それぞれもっとも近いものを教えてください。〔①～③のそれぞれの項目で1つに〇〕

	まったくそのとおり	だいたいそのとおり	少し合っている	ほとんど合っていない	まったくちがう	わからない
① お子さんは、将来について明るい希望をもっている	1	2	3	4	5	6
② お子さんは、自分のベストを尽くそうとする	1	2	3	4	5	6
③ お子さんは、馬鹿にされたり、悪口を言われてもうまく対処することができる	1	2	3	4	5	6

問24 お子さんとの接し方について、教えてください。

① お子さんと、学校での出来事や友達のことについて、会話をしますか。〔1つに〇〕

1 よくする	2 する	3 あまりしない	4 しない
--------	------	----------	-------

② お子さんと、将来のことや進路、勉強や成績について、会話をしますか。〔1つに〇〕

1 よくする	2 する	3 あまりしない	4 しない
--------	------	----------	-------

③ お子さんの勉強をみてあげていますか。〔1つに〇〕

1 よくみている	2 みている	3 あまりみない	4 みない
----------	--------	----------	-------

保護者のことについて、おうかがいします。

問 25 “父親” の就労状況を教えてください。 [1つに〇]

- 1 働いている →問 25-1へ 2 働いていない →問 25-3へ 3 父親はいない →問 26へ

【問 25 で「1 働いている」を答えた方のみお答えください】

問 25-1 現在の就労形態にもっとも近いものを教えてください。 [1つに〇]

- 1 正社員 2 契約社員・派遣社員
3 パート・アルバイト・日雇い・非常勤社員 4 自営業（専従業者含む）
5 その他の働き方

問 25-2 過去 1 年間の仕事からの帰宅時刻で、もっとも多い時刻を教えてください。 [1つに〇]

- 1 午後 6 時以前 2 午後 6 時～午後 8 時以前
3 午後 8 時～午後 10 時以前 4 午後 10 時～午前 0 時以前
5 （午前 0 時以降）深夜・早朝 6 交代制勤務などで一定しない

【問 25 で「2 働いていない」を答えた方のみお答えください】

問 25-3 現在の状況を教えてください。 [1つに〇]

- 1 仕事を探している 2 専業主夫
3 定年退職した 4 働きたいが家族の介護や育児のため働けない
5 働きたいが自分自身が病気等のため働けない 6 その他

【問 25 で「1 働いている」、「2 働いていない」を答えた方のみお答えください】

問 25-4 平日にお子さんに関わることができる時間を教えてください。 [1つに〇]

- 1 関わることができない 2 30 分程度
3 1 時間程度 4 2 時間程度
5 3 時間程度 6 4 時間以上

【ここからは全員がお答えください】

問 26 “母親”の就労状況を教えてください。 [1つに〇]

- 1 働いている →問26-1へ 2 働いていない →問26-3へ 3 母親はいない →問27へ

【問26で「1 働いている」を答えた方のみお答えください】

問 26-1 現在の就労形態にもっとも近いものを教えてください。 [1つに〇]

- 1 正社員
2 契約社員・派遣社員
3 パート・アルバイト・日雇い・非常勤社員
4 自営業（専従業者含む）
5 その他の働き方

問 26-2 過去1年間の仕事からの帰宅時刻で、もっとも多い時刻を教えてください。 [1つに〇]

- 1 午後6時以前
2 午後6時～午後8時以前
3 午後8時～午後10時以前
4 午後10時～午前0時以前
5 （午前0時以降）深夜・早朝
6 交代制勤務などで一定しない

【問26で「2 働いていない」を答えた方のみお答えください】

問 26-3 現在の状況を教えてください。 [1つに〇]

- 1 仕事を探している
2 専業主婦
3 定年退職した
4 働きたいが家族の介護や育児のため働けない
5 働きたいが自分自身が病気等のため働けない
6 その他

【問26で「1 働いている」、「2 働いていない」を答えた方のみお答えください】

問 26-4 平日にお子さんに関わることができる時間を教えてください。 [1つに〇]

- 1 関わることができない
2 30分程度
3 1時間程度
4 2時間程度
5 3時間程度
6 4時間以上

【ここからは全員がお答えください】

問 27 過去 1 年間に、経済的な理由により、家族が必要とするものを買えないことがありましたか。
 【①～③のそれぞれの項目で1つに〇】

	よかったです	とまじまじかったです	まじかったです	まったくなかった
① 食料が買えなかった経験	1	2	3	4
② 衣料が買えなかった経験	1	2	3	4
③ 子どもが必要とする文具や教材を買えなかった経験	1	2	3	4

問 28 過去 1 年間に、経済的な理由により、月々の料金の支払いや家賃・住宅ローンの返済等ができないことがありましたか。 【①～④のそれぞれの項目で1つに〇】

	あった	なかった	該当しない
① 公共料金（電気料金・ガス料金・水道料金）	1	2	3
② 電話料金	1	2	3
③ 家賃・住宅ローン	1	2	3
④ 給食費	1	2	3

問 29 これまでに、経済的な理由から医療機関でお子さんを受診させることをためらったことがありますか。 【1つに〇】

1 ある →問 29-1 へ	2 ない →問 30 へ
----------------	--------------

【問 29 で「1 ある」を答えた方のみお答えください】

問 29-1 受診をためらった後、どのように対応されましたか。 【1つに〇】

1 ためらいはしたが、早めに医療機関を受診した
2 症状が悪くなったため、医療機関を受診した
3 症状がよくなったため、受診しなかった
4 窓口での支払が不安だったため、受診できなかった
5 市販薬で対応した

【問30については、下記のいずれかに該当した方のみお答えください。該当しない方は、問31にお進みください】

問27で「1 よくあった」、「2 ときどきあった」、「3 まれにあった」に一つでも○をつけた方

問28で「1 あった」に一つでも○をつけた方

問29で「1 ある」に○をつけた方

問30 あなたが経済的に困窮したとき、どこに相談しましたか。【あてはまるものすべてに○】

- | | |
|---------------------------------------|--------------------|
| 1 配偶者・パートナー | 2 自分の親 |
| 3 配偶者の親・パートナーの親 | 4 きょうだい・その他の親戚 |
| 5 近隣に住む知人や友人 | 6 近隣に住んでいない知人や友人 |
| 7 職場関係者 | 8 学校の先生やスクールカウンセラー |
| 9 子育て講座（小・中学生を持つ保護者を対象）等を担当するリーダーや職員等 | |
| 10 公的機関や役所の相談員 | 11 学童保育の指導員 |
| 12 地域の民生委員・児童委員 | 13 民間の支援団体 |
| 14 民間のカウンセラー・電話相談 | 15 医療機関の医師や看護師 |
| 16 インターネットのサイトへの書き込み | 17 その他 |
| 18 相談できる相手がいらない | |

【ここからは全員がお答えください】

問31 次のことについて、教えてください。

① 地域の行事に参加していますか。【1つに○】

- | | | | |
|----------|------------|------------|---------|
| 1 必ず参加する | 2 ときどき参加する | 3 あまり参加しない | 4 参加しない |
|----------|------------|------------|---------|

② 学校の行事に参加していますか。【1つに○】

- | | | | |
|----------|------------|------------|---------|
| 1 必ず参加する | 2 ときどき参加する | 3 あまり参加しない | 4 参加しない |
|----------|------------|------------|---------|

③ 子育てや教育の悩みを相談できる人はいますか。 [あてはまるものすべてに○]

- | | |
|---------------------------------------|--------------------|
| 1 配偶者・パートナー | 2 自分の親 |
| 3 配偶者の親・パートナーの親 | 4 きょうだい・その他の親戚 |
| 5 近隣に住む知人や友人 | 6 近隣に住んでいない知人や友人 |
| 7 職場関係者 | 8 学校の先生やスクールカウンセラー |
| 9 子育て講座（小・中学生を持つ保護者を対象）等を担当するリーダーや職員等 | |
| 10 公的機関や役所の相談員 | 11 学童保育の指導員 |
| 12 地域の民生委員・児童委員 | 13 民間の支援団体 |
| 14 民間のカウンセラー・電話相談 | 15 医療機関の医師や看護師 |
| 16 インターネットのサイトへの書き込み | 17 その他 |
| 18 相談できる相手かいない | |

問32 子育てで困っていることや不安に感じていることがありましたら、ご自由にお書きください。

これで質問は終わりです。ご協力いただき、ありがとうございました。